

あいちITプラン2010【概要版】

基本的事項

1. 目的・趣旨

本県のIT施策を総合的かつ計画的に推進し、県と県民がITを一層高度に利活用していくために策定。ITの利便性を実感できる社会の実現をめざします。

2. 計画の位置付け、目標年次

国の「IT新改革戦略」を踏まえつつ、県の「新しい政策の指針」で示された地域づくりの方向性・課題をITにより実現していきます。
目標年次：2010年度（平成22年度、5カ年の計画）

3. 推進体制

既存の「あいちIT活用推進本部員会議」、「有識者会議」を中心として、民間人材の活用を始め、新たな推進体制を検討しながら、PDCAサイクルによるフォローを着実にを行います。

4. 重点取組課題とその方向性

情報通信基盤の整備がある程度進んだことから、より直接的に県民の利便性向上につながるような取り組みを進めていくため、以下の5つを重点取組課題として推進を図っていきます。

- 1 IT利活用による日常生活の利便性向上
- 2 電子自治体の高度化とセキュリティの確保
- 3 デジタル・ディバイドの解消 特に地理的な情報格差の解消
- 4 ITSの先導県を目指して
- 5 ITを活用した産業の振興

個別施策

1. ITの利活用による日常生活の利便性向上

(1) 県民への情報発信

高齢者や障害者の方にもより利用しやすいホームページを目指すとともに、外国人の方が広く利用できるよう、外国語ページの一層の充実を図ります。

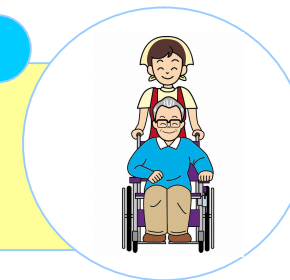
「あいちインターネット情報局」を開設し、県民への積極的な情報提供等を実施していきます。

電子申請・届出手续等の利用率を高めるため、オンライン利用促進計画を策定し、2010年度までに利用率85%以上を目指します。



(2) 医療福祉分野でのIT活用

県民自らが健康づくりを進めることができる「あいちヘルシーカード(仮称)」の導入を検討します。



(3) ITを利用した安全安心なまちづくり

防災情報システムの利活用を図るとともに、ITの積極的な活用により交通安全対策を推進していきます。

サイバー犯罪等の最新情報を広く県民に提供するなどして、情報セキュリティ意識の向上と被害防止を図ります。



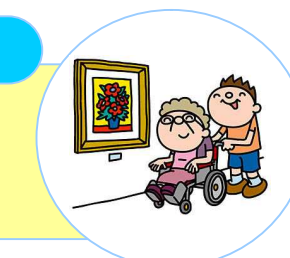
(4) ITによる循環型社会構築

全国に先駆けて開発した「資源循環情報システム」を活用し、先導的な資源循環ビジネス創出の手がかりとなる情報提供を目指します。



(5) 文化情報の発信

地域文化資産のデジタル化・データベース化、芸術文化情報システムの活用・機能拡充及び図書館横断検索システムの連携・強化を推進します。

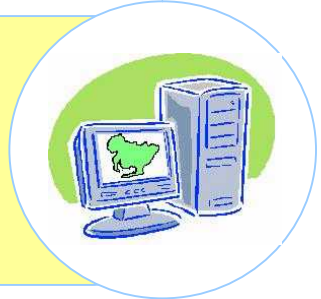


2. 電子自治体の高度化とセキュリティの確保

(1) 電子自治体構築に向けた情報基盤の充実

インターネットを利用して、入札や調達の手続きが行えるシステムを、市町村と共同して開発し、運用していきます。

位置や場所に関する様々な地図情報を、インターネット(携帯電話を含む)を通じて県民にわかりやすく情報提供する統合型地理情報システム(GIS)の整備を進めます。



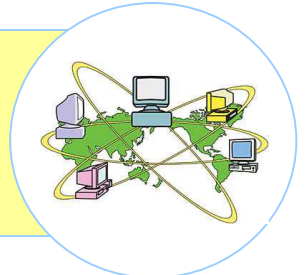
(2) 情報基盤の利活用促進

CIO(最高情報統括責任者)の設置を含めた新たな推進体制のあり方の検討を行うとともに、IT調達の見直しや全庁的な情報システムの最適化を目指し、取り組みを開始します。



(3) 情報セキュリティの確保

個人情報や重要情報の流出を防止するため、セキュリティポリシーの改正を行います。また、内部監査の実施や推進計画の策定により、情報セキュリティの一層の向上を図ります。

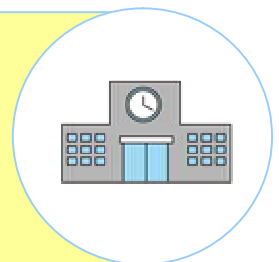


3. デジタル・ディバイドの解消 特に地理的な情報格差の解消

(1) IT化社会を支える人づくり

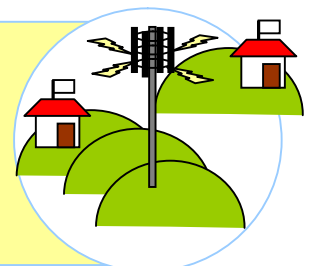
2011年度を目標に県立学校の情報環境を整えるとともに、概ね全ての教員がコンピュータを用いて指導できるようにしていきます。

生涯学習情報システムの充実・利活用を図るとともに、社会人を対象とした情報化教育を推進します。



(2) 地理的な情報格差の解消

三河山間地域において、それぞれの地域に適した情報格差是正対策を進めるための計画を策定(2006年度)し、2011年度を目標に、地上デジタル放送や、超高速インターネット、携帯電話が利用できるよう、段階的に情報通信環境の整備を進めます。



4. ITSの先導県を目指して

(1) ITSの推進

「ITS交流フォーラム」、「ITS大学セミナー」の開催などにより、最先端のITSを全国に情報発信するとともに、この地域の人材育成、さらには、安心・安全や観光振興など、地域づくりのためにITSを活用していきます。

「環境ITS」プロジェクトを、関係者と連携して積極的に推進していきます。



5. ITを活用した産業の振興

(1) IT産業の発展支援

「知の拠点」づくりを通じて、IT産業の発展支援を進めるとともに、「あいちベンチャーハウス」のインキュベート機能の充実を図ります。



(2) 既存産業の高度化

中小企業のIT化を支援するとともに、県内ロケ地をはじめとする観光資源情報のデータベース化や観光情報の多言語化を通じ、本県の多様な魅力的な観光資源をPRします。

農工連携による共同研究を推進し、農地の水分、栄養分等の情報を遠隔地からリアルタイムに把握・制御するなど、ITを活用して農業生産の効率化や低コスト化技術の開発を進めていきます。

